

会 議 録

会議の名称	令和6年度 第4回 藤岡地域会議
開催日時	令和6年7月23日午後6時30分開会・午後7時22分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 地域予算提案事業について (2) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○事務局 ◎A委員 ○事務局	1 開会 2 あいさつ 片柳会長よりあいさつがあった。 3 議事 (1) 地域予算提案事業について ＜説明＞ 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 ＜質疑、意見等＞ 渡良瀬の里子どもの広場活性化事業の遊具を土日使えるようにと部会で提案していたが、土日使えなくても事業を実施するのか。土日貸し出しをしてもらえれば、多くの人に使ってもらえるので有効活用になるのではないか。土日に保健福祉センターが使えない現状のままでは遊具がほとんど使われないのではないか。先日のまちづくり懇談会ふれあいトークでも土日に保健福祉センターを開けてもらえるよう依頼した。子育て総務課と相談するとの回答はあった。土日使えないのであればこの事業の実施は必要ないのではないか。 渡良瀬の里憩いの場トイレ改修事業と外遊び事業を充実させることはお互いに必要な事業となっている。土日の保健福祉センターを開けるかどうかについてはまだ回答はないが、一つずつまずは幼児を外で遊ばせるため、外の

◎A 委員 ○事務局	トイレの洋式化が必要になる、というかたちなので抜いてしまうのはトイレの洋式化にも影響があるかと思う。 貸し出しは可能なのか。 子育て総務課の子育て支援センターの事業で使うという計画とはなっているが、貸し出しは可なのではないか。まだ子育て総務課と運用等詳細は決まってはいない。土日に外遊び事業を子育て総務課が実施するかは確認していないが、土日の利用も必要になってくると思うので、土日の事業開催を委員からの意見として子育て総務課に伝えたい。開館については保健福祉部 協議している段階で事務局にはまだ連絡はきていない。
◎A 委員 ○事務局 ○会長	貸し出しもなく土日も使えないのであれば地域予算ではなく子育て総務課予算で購入した方が良いのではないかと。 広場の中では貸し出ししながら使えるものではあるかと思う。 市の方針でハードとソフト両面から事業を検討するということでやっているとと思うので、地域予算で遊具の購入することはいいと思う。ただ、この先お願いしたいのは、子育て総務課に対し、今後どのように利用を促進していくのかを考えて欲しい。使わなければ意味がないので、土日に使える方法を考えて欲しいということを付け加えていただきたい。
◎B 委員	ほんわかカフェを毎月 1 回実施しているが、子育て支援センターを利用している親子を毎回見かける。保健福祉センターの室内遊具はたくさんあるが、屋外遊具はほとんどない。栃木市の社会福祉協議会があった場所に地域子育てということで新しい部署もでき、屋外での事業等も考えていると思うので、今後地域のイベント等に貸し出しできたらいいのではないかと。
◎会長 ○事務局	色々な活用方法があると思うので、担当課に検討していただきたい。 運用方法や活用できる方に貸し出しできるよう検討してもらいたいと子育て総務課に話をさせていただきます。
◎B 委員 ○事務局	恋人の聖地魅力アップ事業はハートランド城のフラッグ改修と市のバルーンとは別にミニバルーンを作成しバルーンの団体に委託し活用してもらう事業という考えでよいのか。 ミニバルーンの活用については、熱気球 day を毎月実施したり、市内外のイベントで栃木市をPRしているが、風が強いと立ち上がらなかったり取り回しが困難な場合がある。ミニバルーンがあれば狭い土地でも目印になるよう立ち上げることができるので事業として提案がありました。
◎B 委員 ○事務局	大きさは人間が乗れる大きさか？目印程度の大きさか。 通常の高さの幅は2分の1以下、体積は5分の1程度になると思われます。人は乗ることはできないが、バルーンを使った各種イベントで使用したり、小学校で熱気球教室を開催しているのでそういった事業でも使えるということが渡良瀬遊水地課より提案がありました。バルーンは通常の形での見積りとなっているが、ハート型の気球にするというのであれば金額は変わると思います。委員の意見としてはこういった形を希望しますか。
◎C 委員	ハートにしたことでどのくらい予算が増えてしまうのか。

○事務局	オーダーメイドですが、ハートランド号と同じ形であればデータがあるのでそこまで予算は跳ね上がらないと思います。渡良瀬遊水地課に委託業者に再度確認してもらいます。
◎D委員	バルーンをあげるのに人手がいると思うが手配等はどうなるのか。
○事務局	人手については栃木市熱気球クラブの方があげてくれるので、職員があげることではありません。
◎D委員	人件費は？
○事務局	熱気球 day などの市の事業では人件費や燃料費等の運営費は搭乗費でまかっているようです。市で人件費を負担している訳ではありません。
◎D委員	ミニバルーンをあげるのは熱気球 day だけか。
○事務局	熱気球 day は毎月 1 回開催だが、市の P R イベントや県のイベントに参加しているので、ミニバルーンもそういったイベントであげることが可能性としてあります。
◎D委員	市のバルーンとミニバルーンを一緒にあげるのか。
○事務局	体験搭乗のイベントがあれば搭乗用のバルーンと目印用にミニバルーンの使用を想定しています。
◎会長	通常の形とハート型どちらがよいか。
◎E委員	ハート型のバルーンにした場合の耐久性はどうなのか。
○事務局	耐久性については、ハート型は飛行となると特殊な形ということにあつてか耐久性はなかったが、ミニバルーンであればそれほど強い浮力をかけることはないので、搭乗用よりは耐久性は変わらないと思います。
◎B委員	通常の形のバルーンにはデザインをするか、ハート型はどうなのか。
◎会長	ハート型だとしてもデザインはあるのか
○事務局	ハート型だとしてもデザインはします。
◎会長	それではハート型のバルーンということによいか。
	— 異議なし —
◎会長	予算額には多少余裕があるので、再度見積書の徴取をお願いしたい。
○事務局	承知しました。
◎会長	続いて藤岡公民館パワーアップ事業について何かあるか。
	— 意見等なし —
◎会長	複合化施設内に公民館ができると思うが、積極的にそこを活用できるような準備ができたらと思って第 2 部会で提案した。今回は、講座参加者募集のための大判プリンター購入と現在開催している活動等を知っていただいたり今活動している人たちの発表の場としてやりがいをもってもらうイベントを開催しようという 2 つの提案である。一番の目的は、新しくできる公民館が多くの人が活用できるようにそのための下地を作るため、今の公民館のうちから活動していこうという提案である。現在公民館でどんな活動が行われているか知られていないと思うので、多く市民の方に知っていただき参加していただく機会を作っていきたい。新しい施設ができた際は、そこで多くの人が活動できるように持っていきたいと思っている。

◎B委員 ○事務局	講演会開催一式とはどういうことか。 文化祭に併せて、藤岡文化会館のホールで講演会が実施出来たらと思っています。生涯学習や公民館、生きがいづくりなどに知見のある方に講演を実施してもらえたらということで提案しています。
◎D委員 ○事務局	今までにも講演会はやっているかと思うが。 様々な部署で講演会を企画しているが、今回は公民館事業として生涯学習や学びの重要性を知ってもらうための機会を作りたいと思っています。
◎B委員	自治会連合会の会長の時に武田邦彦氏を呼んで講演実施したことがある。その後コロナで講演会等は実施されなかったが、これからはいいと思う。
◎D委員 ◎B委員 ◎会長	地域会議からお金を出さなくてはならないのか。 公民館事業として講演会を実施するものである。 あくまでも文化祭と併せて発表会をやる時に、生涯学習のための講演会を開催するという特化したものである。
◎D委員 ◎会長 ○事務局	毎回地域会議から予算を組むのか。 そういう事業ではない。今回だけの事業になるかもしれない。 来年度は公民館の方をパワーアップしたいと位置づけ、講演会を実施してもらうというイメージじでいます。毎回地域会議から予算を組むかは委員からの意見を聞きながら事業提案してもらうことになります。
◎会長	藤岡地区の公民館祭りとして定着すれば市の予算として計上できるようになるかもしれないが、今はこういった活動がなされていないので実施してみれば必要があれば公民館で予算要求することになると思う。小山市が参考になっているのだが、小山市では各地域に公民館があり、年に1回地域をあげて公民館祭りを盛大に開催している。講座をやってきたことを発表し、見た方がやってみたいとなり輪が広がっている。そういった輪を広げていかないと公民館活動は広がっていかないと。今回はその1回目なので専門の方を呼んで講座を開催していこうという考えのものである。今からやってみないと新しく公民館ができて変わらないと思うので、その下地をつくっていききたいというのが事業の一番の目的である。
◎C委員	続いて藤岡駅構内看板掲出事業について意見等あるか。 看板としては劣化はしていないしきれいだから残そうではなく、恋人の聖地に認定されたこともあるので看板をリニューアルしてもいいと思う。
◎会長 ○事務局 ◎会長	デザイン変更の際この予算額でできてしまうのか。 担当課に再確認します。 デザイン変更ということでよいか。
◎会長	— 異議なし — この5事業ということでよいか。 — 異議なし —
◎会長	(2) その他 事務局に対し、説明を求めた。 — 特になし —

◎会長	委員から何かあるか。
◎F 委員	藤岡駅前広場の看板はどうなっているか。
○事務局	藤岡駅前広場の工事の際に看板を設置してもらうことになっていますので、もう少しお待ちいただけたらと思います。
◎B 委員	藤岡駅前広場のオープニングセレモニーはあるのか。
○事務局	担当課に確認します。
◎会長	地域予算提案事業については次回の会議の際最終決定したい。他に意見等がないため、以上で（２）その他の協議を終了するとともに次第３の議事を終了することを述べた。
○事務局	４ その他 事務局から以下の１点について連絡した。 ・「第３回地域会議会議録の写し」について 次回の地域会議は、令和６年８月２７日（火）午後６時３０分から同会場で行う予定である旨を連絡した。 ６ 閉会 午後７時２２分をもって第４回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長 片 柳 理 光
委 員 阿 部 康 夫
委 員 葛 生 明 雄
委 員 田名網 眞 一
委 員 横 田 敦 子
委 員 大 澤 孝 子
委 員 手呂内 彩 名

副会長 進 上 一 巳
委 員 岡 弘 樹
委 員 坂 本 まち子
委 員 長 竹 香 織
委 員 阿 部 多佳子
委 員 伊 勢 智 恵

欠席者（委員）

委 員 大 島 寿 幸

委 員 石 川 淳 子

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

安 塚 欣 也（課長）

田 中 徹（副主幹兼地域づくり推進係長）

北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）